

第84回企画展

大津の

どうぶつ

博物館

おかしな津区
龍がいた!?



大津市指定文化財 龍骨図(部分)
江戸時代 個人蔵

2021年

7月17日(土) ~ 8月29日(日)

休館日 月曜日(8月9日は開館)、8月10日(火)

場所 大津市歴史博物館 企画展示室A

主催 大津市、大津市教育委員会、大津市歴史博物館、京都新聞

後援 朝日新聞大津総局、radio、NHK 大津放送局、共同通信社大津支局
KBS 京都、産経新聞社、時事通信社大津支局、(株)ZTV 滋賀放送局
中日新聞社、BBS びわ湖放送、毎日新聞大津支局、読売新聞大津支局

観覧料

一般	600円(480円)
高大生	300円(240円)
小中生	200円(160円)

※()内は前売り、15名以上の団体、市内在住の65歳以上の方、市内在住の障がい者・介護保険の要介護者・要支援者の方の割引料金(証明できるものをお持ちください)。

※前売り券は、大津市内観光案内所(大津駅・石山駅・堅田駅前)で6月22日(火)~8月29日(日)まで販売。

大津市歴史博物館

〒520-0037 大津市御陵町 2-2 TEL077-521-2100
<https://www.rekihaku.otsu.shiga.jp/>

新型コロナウイルス感染拡大による中止・変更もございます。ホームページで最新情報をご確認ください。



第84回企画展

大津の どうぶつ 博物館

どうぶつでたどる大津の歴史

わたしたちの身近にはたくさんのどうぶつたちがいます。
普段なげなく見ているかもしれませんが、
大昔から今にいたるまで、
わたしたちとともに暮らしてきた大切な存在です。
そこで、

大津に暮らすわたしたちとどうぶつたちの関わりを、
さまざまな美術品や出土品から探っていきます。
すると、わたしたちが今まで知らなかった、
どうぶつたちの別の姿が見えてくるかもしれません。

さあ、どうぶつたちの姿を追って、
大津の歴史をひも解いていきましょう！

トワイライトミュージアム

みんながおうちに帰ったあとの博物館で、
担当者がご案内します！

おとな向け

7月22日 木祝

8月19日 木

こども向け

7月30日 金

8月08日 日祝

開催時間 17時～18時30分
定員 各回20名
参加料 300円 中学生以下100円
(別途、企画展観覧料が必要)

※事前申込が必要。定員を越えた場合は抽選。
詳しくは大津市歴史博物館HPをご覧ください。

大津市歴史博物館

〒520-0037 大津市御陵町2-2 Tel 077-521-2100
<https://www.rekihaku.otsu.shiga.jp/>

アクセス

京阪電鉄石坂本線「大津市役所前」駅下車 徒歩約5分
JR湖西線「大津京」駅下車 徒歩約15分

無料駐車場（乗用車約70台）



大津京 鯉がくり(龍門滝山) 江戸時代 太閤町自治会蔵



俵藤太百足之由来(部分) 江戸時代 雲住寺蔵



猿の節瓦 江戸時代 青嶋寺蔵



鳥形壺 春日山古墳群出土 古墳時代 大津市埋蔵文化財調査センター保管



獅子図(部分) (円山応挙筆 江戸時代 滋賀県立琵琶湖文化館蔵



トウヨウソウ化石(レプリカ) 伊香立香の里史料館蔵



【保永堂板】東海道五拾三次之内 大津(部分) 歌川広重画 江戸時代 本館蔵